

在沖米海兵隊グアム移転支援整備事業基本構想策定業務  
報告書

平成 20 年 9 月

株式会社 久米設計

(注)本報告書は、防衛省より基本構想策定業務を受けた(株)久米設計が  
とりまとめたものであり、なんら防衛省の見解を代表するものではない。

### 3-2-3 道路計画検討

#### (1) 標準横断構成

Finegayan 地区に配置する道路の標準横断構成は、UFC に基づき、以下のとおりとする。

図 3-2 標準横断構成

道路名称	標準横断図
Arterial Street (W=33.0m) 車道 W=7.3m×2 歩道 W=3.7m×2 植栽帯 W=3.7m×2 (またはバスストップ) 中央帯 W=3.6m 総幅員 W=33.0m	
Arterial Street (W=16.5m) 車道 W=9.1m 歩道 W=1.2m 植栽帯 W=2.5m 総幅員 W=16.5m	
Collector Street 車道 W=7.3m 歩道 W=1.2m 植栽帯 W=2.5m 総幅員 W=14.7m	

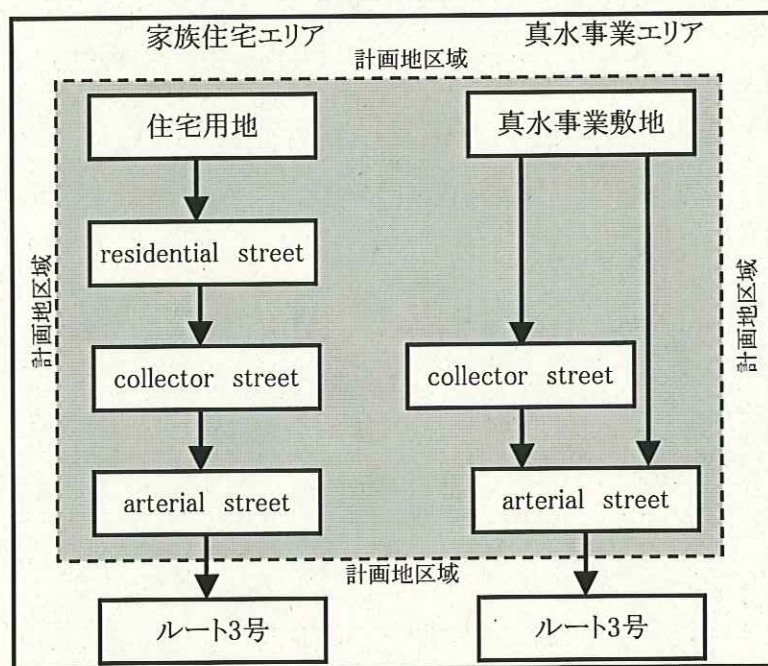
#### (2) 道路アクセス計画

真水事業エリアは、敷地規模が大きく、敷地から発生する交通量も多いことから、規格が高い arterial street と collector street のみ配置する。

家族住宅エリアは、良好な住環境の確保や規格の高い道路の走行性を確保するために、住宅用地から直接 arterial street や collector street に直接アクセスせずに、原則、residential street を経由して arterial street や collector street にアクセスする道路計画とする。



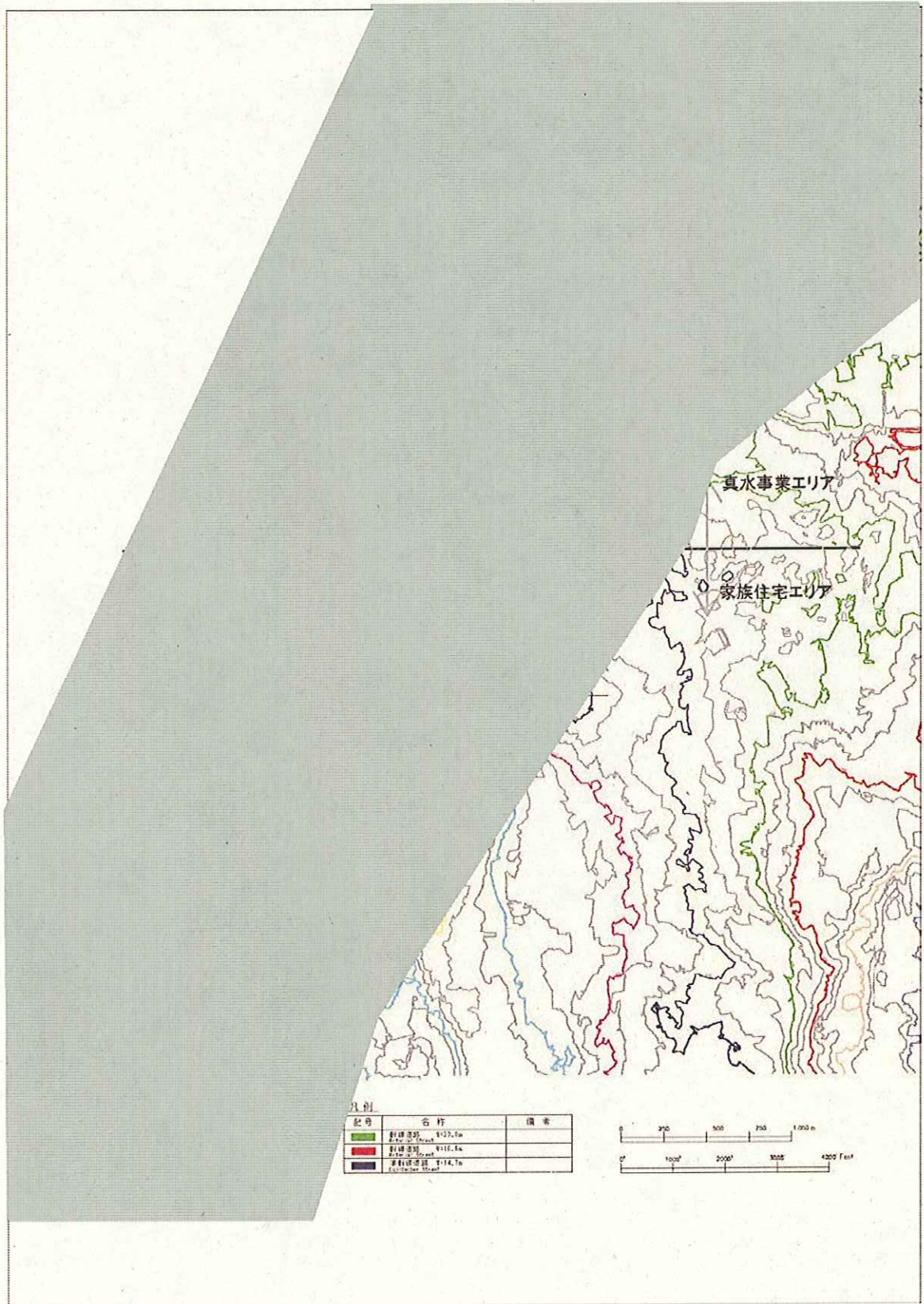
図 3-3 道路計画模式図



(3) 縦断計画

縦断計画は、極力地形の改変を行わない造成計画と整合が図られる計画が望ましい。  
 また、道路排水を確保するために、最緩勾配として概ね0.3%必要と思われる。

図 3- 4 縦断計画図





#### 4-2-4 道路計画

4-1-5 に示す整備項目（道路）に基づいて道路計画を行うと、下図が考えられる。

図 4- 14

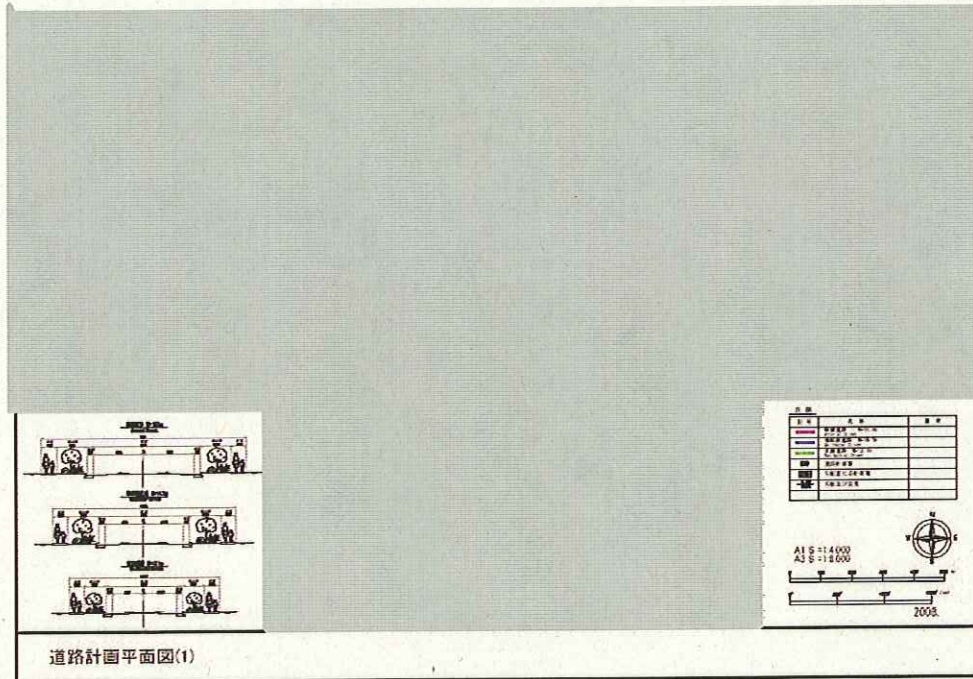


図 4- 15

